

ジオコードが「SEOトレンドレポート2023年4月号」を公開

Webマーケティングとクラウドセールスツックを展開する株式会社ジオコード（本社：東京都新宿区、代表取締役：原口大輔、東証スタンダード：7357）は、SEO（検索エンジン最適化）に関する最新動向を日々調査・研究していますが、それらをまとめた「SEOトレンドレポート2023年4月号」を公開いたしました。



今回の「SEOトレンドレポート2023年4月号」では、主に以下についてレポートしています。

●注目トピック

- ・ Googleのリジ・サスマン氏が " Googleが画像の中の文字をクロールするかどうか " について解説
 - ↳画像設置の際は何に気をつけるべき？
- ・ 米OpenAI が「GPT-4」を公開、有料版ChatGPTで利用可能に
 - ↳従来のモデルと比べてどのように変わったの？
- ・ 米Googleが対話型AI「Bard（バード）」の試験版を公開
 - ↳日本でも使えるの？
- ・ 日本マイクロソフトが「新生 Bing」の利用動向などを公開
 - ↳対話型AIの搭載によってBing検索の人気はどのくらい高まったの？

●今月のきまぐれSEO解説

・Google Discoverに掲載されるためのポイント

↳Google検索向けの施策とGoogle Discover向けの施策は別モノなの？



●SEOトレンドレポートをダウンロードすると？

- ・SEOに関する最新情報を要約して学べる
- ・Google推奨のベストプラクティス分かる
- ・ジオコードのSEOコンサルタント・アナリストの見解が知れる

●こんな方にオススメ

- ・SEOの業者選定に悩んでいる経営者の方
- ・サイトの運用、改善をしているSEO担当者の方
- ・SEOに関する情報収集をしているWeb担当者の方

▼「SEOトレンドレポート2023年4月号」のダウンロードは以下URLから

<https://gc-seo.jp/journal/download/10835/>

ジオコードの「SEO」について

2005年の創業以来、約18年にわたりSEOを中心としたWebマーケティング関連サービスを提供してきました。Googleのガイドラインに従ってWebサイトの構築・コンテンツの作成を行う「ホワイトハットSEO」で、“検索ユーザーが本当に求めるコンテンツ”を提供しています。

分析や改善施策の立案からWebサイトの内部修正、集めたアクセスをコンバージョンにつなげるところまで、総合的なWebマーケティングをジオコード一社で完結できるのが強みです。

ゴールはCV獲得！

SEO、コンテンツマーケティング、UI・UX改善で、
成果にコミット！



【サービスサイト】<https://gc-seo.jp/>

【運営メディア「SEOマガジン」】<https://gc-seo.jp/journal/>

株式会社ジオコードについて

ジオコードは、SEO対策とWebサイト制作を融合・発展させた「オーガニックマーケティング」やWeb広告運用などのサービスを提供するWebマーケティング事業と、クラウド営業支援ツール「ネクストSFA」などを活用したクラウドセールスステック事業を展開。

Webマーケティング&営業DXで、集客から、受注までの全てを一社完結で支援し販売拡大に貢献するとともに、DX推進にも寄与するサービスを提供し、顧客の経営を攻守両面から支援しています。



社 名：株式会社ジオコード

代表者：代表取締役 原口 大輔

所在地：東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー 10F

設 立：2005年2月14日

資本金：3億5,151万円（2022年2月末現在）

事 業：Webマーケティング事業、クラウドセールスステック事業

上 場：東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：7357）

H P：<https://www.geo-code.co.jp/>

■ お問い合わせ先

<サービスについて>

株式会社ジオコード

コンサル課

メール：contact@geo-code.co.jp

電 話：03-6274-8081

<プレスリリースについて（報道機関窓口）>

株式会社ジオコード

広 報：加藤 康二

メール：kato@geo-code.co.jp

電 話：080-1175-1335